

第6章 計画の推進に向けて

1 成果指標

本計画の推進に当たり、子どもの読書活動が効果的に推進されているかを客観的に測るため、次のとおり基本方針ごとに成果指標を設定します。

(1) 基本方針1「子どもが本にふれあう機会をふやそう！」

指標	単位	※現状値	目標値 (令和9年度)	指標の説明
① 1か月に本を1冊以上読む小・中学生の割合	%	83.2	94.0	子どもの読書活動の促進に係る計画全体の取組の効果を測るもの
② 18歳以下の子どもの図書館貸出登録者の割合	%	30.4	33.0	図書館が子どもにどの程度利用されているかを測るもの (登録者数/1月1日現在人口)
③ 子ども資料団体貸出制度を活用している小・中学校数	校	58	70	学校での本との出会いの機会や環境整備の充実のため、制度がどの程度活用されているかを測るもの

(2) 基本方針2「読書の楽しさを伝えあおう！」

指標	単位	※現状値	目標値 (令和9年度)	指標の説明
④ 「読書は好きですか」という質問に「当てはまる」、「やや当てはまる」と回答した小・中学生の割合	%	69.0	75.0	子どもの読書への関心を測るもの
⑤ 各図書館のおはなし会の参加者数	人	7,080	7,800	乳幼児や小学生が読書の楽しさを知る機会にどの程度貢献しているかを測るもの
⑥ 各図書館の中学生・高校生向けイベントの参加者数	人	161	250	中学生や高校生の主体的な読書活動にどの程度貢献しているかを測るもの

(3) 基本方針3「子どもの読書の応援隊をふやそう！」

指標	単位	※現状値	目標値 (令和9年度)	指標の説明
⑦ 読書活動でボランティアと協力している学校や施設の割合(対象は、公立の学校・施設)	%	小・中学校 49.1 未就学児施設 100.0 児童関係施設 46.8	小・中学校 66.0 未就学児施設 100.0 児童関係施設 66.0	学校や施設において、子どもの読書活動に関わるボランティアとの協働がどの程度進んだかを測るもの
⑧ ブックスタート事業、セカンドブック事業の利用率	%	ブックスタート 87.5 セカンドブック 28.0	ブックスタート 95.0 セカンドブック 60.0	家庭での絵本の読み聞かせと豊かな親子関係を築ききっかけづくりにどの程度貢献しているかを測るもの

※ 現状値について、指標の②、③、⑤～⑧は、平成30年度。指標の①、④は、令和元年度

2 計画の推進と進行管理

子どもの読書活動を推進するためには、子どもが本を読むことの喜びや楽しさにふれる機会を広げるとともに、その役割を担う周囲の大人に対しても読書への関心を高めることが大切です。そのためには、図書館が中心となって、学校、関係機関、家庭及び地域との相互連携や協力関係を更に深め、一体となった取組に努めます。

また、本計画を着実に推進していくためには、各施策・事業等の進行管理を行い、その結果を検証・評価し、より効果的な事業の推進や計画の見直しに役立てていく必要があります。

このため、平成 26 年 1 月に設置した「子ども読書活動推進会議」において、それぞれの事業の取組状況について確認・検証を行うとともに、成果指標の達成度や、各種統計、アンケート調査等を通して、多角的な視点から評価と進行管理を行います。